

# 「第7期経営塾」成果発表会を開催しました！

株式会社 稲田会計事務所

平成24年12月12日(水)、宍粟防災センターに於いて、第7期経営塾成果発表会を開催しました。

成果発表会とは、11ヶ月に及ぶ長期研修の修了にあたり、第7期生6名が「経営戦略とその取り組み」をテーマに、熱のこもった成果発表を行いました。

派遣元会社の社長様に加え、今回は特別に経営塾OBで組織される播磨経営倶楽部の方々も聴講され、全部で31名の参加がありました。

派遣元会社の社長様は、一様に塾生の想像以上の成長に驚かれ、将来、会社を牽引する人材となることを期待されていました。



## 1. 経営塾で学んだこと

6名の塾生の皆さんの発表から、11ヶ月の研修を通して、皆さんが何を学ばれ、何を感じられたのかを窺い知ることができました。

外部環境分析では、自社の業界・業種で外部環境に細かい違いはあるものの、一方で、人口減少問題を共通の事業リスクであると捉え、重要視されていました。

内部経営資源分析では、製品・サービス面のコモディティ化(均一化・均質化が進み、個性が失われる

こと)が進んでいる中で、いかに差別化を図るのかを課題と捉えられていました。

財務分析では、自社の財務分析を行うことで、客観的に自社の財務状況を眺めることができ、現状を正確に理解されていました。

モラルサーベイ(社員の意識調査)では、自社の従業員に対する意識調査を行い、従業員の意識や考え方を理解されました。

塾生の皆さんは、これらの分析をベースにして、3年～5年先を見通した経営戦略を策定し、その実行計画を立案されました。

経営塾を通して学ばれた中で、最も大切なことは、次の通りです。

経営戦略を実行するにあたり、一番大切なことは、経営者がいかに経営理念を重要視し、さらに、その意義を従業員と共有できているかということ

全社的に経営理念を浸透させるには、現場を知り、謙虚な姿勢で社員に接すること。

経営の本当の意味とは、単にモノやサービスの提供だけでなく、お客様ひいては地域社会に対してお役に立つ、「価値」を提供できるかどうかという点であること。



## 2. 受講生の感想

- 経営の基礎からじっくり勉強することができ、頭の中がスッキリしました。事業を行っていく上でブレない芯となる経営理念が作れたので、経営塾で学んだことを総動員して実行計画に取り組みます。(T氏)



- 半信半疑で研修に参加し始めましたが、研修を重ねるごとに経営の奥深さを知り、日に日に変化していく自分に気づけました。卒業論文を作成する過程において、経営塾スタッフの方から鋭い御指摘を受ける中で、自分がこの職業についた原点を思い起こすことができました。(A氏)

- 社長交代を目前に、「基本理念の見直し」を課題として経営塾に参加しました。多忙な中、無理に時間を拘束することで、後回しにしがちなこの課題に取り組むことができました。その結果、現在の基本理念を「経営理念」として、経営の「基本方針」を作成することができました。(M氏)

- 社長に就任してから今まで漠然と仕事をしてきたように思います。しかし、今回妻の前で論文を発表

# 「第7期経営塾」成果発表会を開催しました！

株式会社 稲田会計事務所

し、「やらねば」という気持ちがありました。経営塾のプログラムは、勉強を重ねていく中で、知らず知らずの間に論文が出来上がっていると感じるほど、とてもよくできたプログラムだと思います。また、今まで落伍者がいないという実績に、経営塾スタッフの情熱を感じました。（Y氏）

- 私は経営する立場の人間ではないので、はじめは戸惑いながら参加させていただきました。経営の理論に基づいた”問題点の見つけ方・分析のやり方・戦略の立て方”について学ぶことができました。これから、経営塾で学んだことを活かし、経営者の補佐役として仕事を進めていけると確信しています。（M氏）

- スケジュール調整に苦労しましたが、1年の研修を終えた今、やり遂げた達成感に溢れております。経営については、今まで深く考えておりませんでした。経営塾を通じて少しずつ考えはじめるようになりました。従業員とその家族の生活の確保・改善を目指して今後も努力と勉強を続けたいと思います。（F氏）

## 経営塾塾生募集！

経営塾とは、経営者・後継者として経営感覚を磨くこと、幹部社員として経営的な視点を養うことを目的に弊社が主催している勉強会です。

御興味のある方、御関心のある方は、是非、以下までご連絡ください。自社を成長発展させ、ともに地元西播磨の経済を支えていきましょう。

尚、第8期経営塾は平成25年2月20日に開講致します。



〒671-2542

兵庫県宍粟市山崎町船元251-4

株式会社 稲田会計事務所

事務局： 常務取締役 小林孝雄

TEL： 0790-62-7277

eMail： kobayasi\_takao@tkcnf.or.jp